

ふつうとあたりまえってなに？

モヤモヤしながらもごきげんに生きる をみんなで考えるダイアローグ

#マイノリティ #ふわっとした違和感 #Diversity & Inclusion ?
#秋の燃え尽き症候群 #ウェルビーイング？ #ちょっと誰かと話したい

開催
日時

12月5日（木）19:00～21:00

ウェルビーイング…ダイバーシティ&インクルージョン…言葉にはきくけれど、日々の生活では「ふつう」とか「あたりまえ」に戸惑うこともあるのでは。そこで今回、「生きづらさ」と付き合ってきた団体から3名のゲストをお招きし、座談会と対話の会を開催します。法人で休眠預金事業の助成を受けて実施している「カミングアウトから自己表現へ 真の社会参加創造事業」で開発した『見えない当たり前チェックリスト』について参加者の皆さんにモニターしてもらいたいと思っています。駒場祭も終わって寒くもなってくるこの時期、暖かい飲み物と一緒にお話ししませんか？

場所：駒場キャンパス MMホール

参加：無料。20名程度 ※飲み物と軽食を用意します

当日参加も可ですが、準備の都合で連絡いただけると助かります。

なお、参加者の心理的安全を確保するため、本イベントでの内容は

「その場限り」の共有といたします。参加に関して不安のある方は、

以下の連絡先までお気軽におたずねください。

問合せ：k-hayakawa@at.rcast.u-tokyo.ac.jp（担当：早川）



参加登録は
こちら

ゲ NPO法人地域生活支援ネットワークサロン の皆さん

ス 釧路市で2000年に創設。障がい児の親の会活動がきっかけで、活動の中で
ト 地域の中には実に様々な暮らしにくさがあることに気付き、分野や制度に関
係なく、生活当事者による市民活動団体として活動しています。



団体HP

企
画

東京大学先端科学技術研究センター社会包摂システム分野寄附講座
ごきげんな地域づくり人材育成研究プロジェクト

東京大学教養学部・総合文化研究科附属教養教育高度化機構社会連携部門